愛媛県感染症情報

2022年7月8日(2022No.13) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福油部健康衛生局健康衛生課 愛媛県立衛生環境研究所

https://www.pref.ehime.jp/

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は、第24週917人から第26週1,984人と2.2 倍に大きく増加しました。県内全域で感染が拡大しているため、より一層こまめな手洗いや手指消毒、人が集まる場所での定期的な換気、場面に応じたマスクの着用といった基本的な感染予防対策を徹底しましょう。会食を行う際には、①大人数や長時間を避ける、②1週間以内に感染リスクの高い行動をとった方や、体調のすぐれない方は出席しない等、会食ルールの順守にご協力をお願いします。発熱や咳に限らず鼻水や喉の痛み、倦怠感など、軽い風邪のような症状であっても症状のある方は必ず人との接触を避け、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

発生動向の概況

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は、第25週0.6人から第26週1.8人と急増しました。地域別にみると、松山市保健所、八幡浜保健所で急増しているほか、今治保健所、中予保健所でも多い状況です。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳など軽いかぜ様症状がみられますが、生後6ヶ月未満の乳児が感染すると、細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。また、子どもたちが日常的に触れる手すりやおもちゃなどは、こまめにアルコール又は塩素系の消毒剤等で消毒し、液体せっけんと流水による手洗いを励行しましょう。

梅毒の届出が 10 例 (第 24 週含む) ありました。県内の 2022 年累計届出数は男性 44 例、女性 15 例で男女共に過去 5 年の同時期 (平均:男性 20 例、女性 11 例) では最も多い状況です。この疾患の病原体は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。早期発見のため、症状の有無にかかわらず不安のある方は、県内各保健所で実施している電話相談や無料匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方 (パートナー等) にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症:結核6例

四類感染症:日本紅斑熱2例(30歳代女性、70歳代女性)

五 類 感 染 症 : 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(70 歳代女性)

梅毒 8 例(20 歳代男性、30 歳代男性、40 歳代男性、60 歳代男性、10 歳代女性、20

歳代女性 2 例、30 歳代女性 2022 年県内累計 59 例)

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症 2,976 例

*その他、梅毒の届出が第24週に2例、新型コロナウイルス感染症の届出が第13週に16例、第14週に10例、第19週に1例、第21週に1例、第22週に1例、第23週に2例、第24週に20例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	1.8	急増。松山市、八幡浜保健所で急増。今治、中予保健所で多い。
咽 頭 結 膜 熱	0.3	減少。今治、松山市、中予保健所で散発。
感染性胃腸炎	→ 6.4	横ばい。四国中央、西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。

解析評価委員のコメントから

RS ウイルス感染症: [東予] 今治市の方でみられているようです。 [中予] 松山市で急増しています。

「南予」著明に増加傾向です。

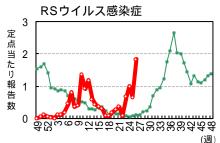
咽 頭 結 膜 熱: [東予] 結膜炎のないアデノウイルス感染はたまにみられます。

[中予] あまり多くはありません。 [南予] 報告はありません。

感染性胃腸炎: [東予] 重症は少ないですが、まだみられています。 [中予] 横ばいです。

[南予] 相変わらず発生数が多いです。

過去 30 週の動向 (**--**: 過去 30 週の動向、**--**: 過去 10 年の平均)





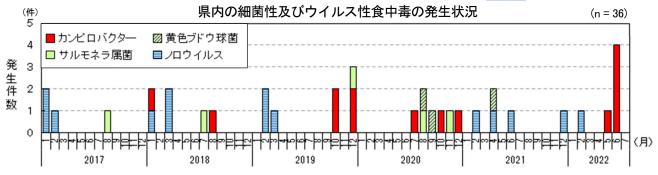


-カンピロバクターによる食中毒に注意しましょう!- 今和4年7月6日現在

4月以降、県内では病原体定点から提供された感染性胃腸炎患者検体から、カンピロバクターが検出されています(次項「病原体検出情報」参照)。また、カンピロバクターによる食中毒が5月に1件、6月に4件発生しており、7月1日には「カンピロバクター食中毒注意報」が愛媛県及び松山市から発令されました。

カンピロバクターは、牛や鶏などの腸管内にいる細菌で、生や加熱不足の食肉(特に鶏肉)、調理器具や手指を介して二次汚染された生野菜等の喫食により感染します。少量の菌でも感染し、感染後 1~7 日の潜伏期を経た後、腹痛や下痢、嘔吐、発熱等の症状を引き起こします。カンピロバクターによる感染性胃腸炎や食中毒を予防するため、①生や加熱不十分な食肉の喫食は避け、十分に加熱調理する(中心部を 75℃以上で 1分間以上加熱)、②食肉は他の食品と調理器具や容器を分けて調理、保管する(二次汚染の防止)、③食肉を取り扱った調理器具等は洗浄・消毒する、④食肉を取り扱った後は十分に手を洗ってから他の食品を取り扱うことが重要です。

詳しくは県ホームページをご確認ください。「えひめ食の安全・安心情報(食中毒情報)」



出典:愛媛県庁「えひめ食の安全・安心情報(食中毒の発生状況(一覧))」.https://www.pref.ehime.jp/h25300/4793/shokuchuudoku/hassei-itiran.html 松山市「食中毒発生状況(松山市管内)」.https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kurashi/syokuhin/keikaku/new200115.html

病原体検出情報

令和4年7月5日現在

〇 第 26 週に松山市で採取された感染性胃腸炎患者検体からカンピロバクター($Campylobacter\ jejumi$)が検出されました。 $Penner\ 遺伝子型別は\ gG$ 群 HS:8/17で、薬剤感受性試験の結果、 ナリジスク酸、シプロフロキサシンに耐性を示しました。国立医薬品食品衛生研究所、国立感染症研究所及び6か所の地方衛生研究所で構成される衛生微生物技術協議会カンピロバクターレファレンスセンターの会議資料*によると令和 3 年度に分離された散発事例由来計 122 株の $Penner\ 遺伝子型別の内訳は、gB$ 群が 31 株(25.4%)、 $Penner\ benefit (13.1%)$ 、 $Penner\ benefit (13.1%)$ でした。 *https://www.niid.go.jp/niid/images/lab-manual/reference/ $Penner\ benefit (13.1%)$ でした。 *https://www.niid.go.jp/niid/images/lab-manual/reference/ $Penner\ benefit (13.1%)$ でした。

■ 過去5週 検出病原体

(2022年5月30日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
26	6/27~7/3	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1

■ 月別病原体検出結果

検体採取月 2022 合計 検出病原体 2 5 ノロ 1 4 サポ 1 1 ル アデノ37 1 1 ウイルス 計 1 3 1 1 6 カンピロバクター 1 1 1 3 菌 細菌 計 3

■ 臨床診断別検出結果 (2022年

(2022年5月以降採取検体)

	感	流	合
	染	行	
	性	性	
	胃	角	
		結	
	腸	膜	
検出病原体	炎	炎	計
アデノ37		1	1
ウイルス 計		1	1
カンピロバクター	2		2
細菌 計	2		2

注)表中の検出数は7月5日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。 咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 26 週 (2022.6.27~7.3)

			ルエン	ザ定点				,	小児科	定点					眼科	定点			基幹	定点			
患	者報告数	1 インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)	
	四国中央							21	1					1	-	-							四国中央
保	西 条				3		2	59				2											西 条
	A 14				10	2	2	9				7				5							今 治
健	松山市				35	6		101	3			6		1			-	-	-	_	-	-	松山市
所	中 予				4	2	1	16				3											中 予
別	八幡浜				15	_		15				7				1							八幡浜
	宇和島				1			14				•											宇和島
	愛媛県				68	10	5	235	4			25		2		6							愛媛県
週	1调前	1			24	16	5	245	7	1	1	20		3		3							1週前
推移	2週前				37	12	15	244	7			29		ŭ		9							2週前
15	3週前				25	13	17	248	2	1		24	1	4		8							3週前
	0-5ヶ月				3			2				1											0
	6-11ヶ月				8	1		3				9											1-4
	1				19	1		49	1			10											5-9
	2				13 18	3	1	33 27				3 1											10-14 15-19
	4				3	1		18				1		1									20-24
年	5				4			20	1														25-29
	6							10															30-34 別
	7					4	1	11	4					4									35-39 (40-44 基
嫩令	8					1	2	9	1					1									· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	10-14						1	25	1														45-49 50-54 点
	15-19							3								1							55-59 疾
別	20-29							17															60-64 患
	30-39															1							65-69
	40-49 50-59															1							70-
	60-69															1							
	70-79 ⁶⁾															2							
	80-																						
定	点当たり	報告数																					
	四国中央		-	-				7.0	.3					.3	-	-							四国中央
保	西 条		-	-	.5		.3	9.8				.3											西 条
健	今 治		-	-	2.0	.4	.4	1.8				1.4				5.0							今 治
	松山市		-	-	3.2	.5		9.2	.3			.5		.1			-	1	•	-	-	-	松山市
所	中 予		-	-	1.0	.5	.3	4.0				.8											中 予

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.

3.8

.3

1.8

3.8

3.5

6.4

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

1.0

- 4) オウム病を除く.
- 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"70-79"に計上. *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

1.8

.7

(参考) 保健所別定点数

別八幡浜

宇和島

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	汎	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		汎	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		;	科		定			沪	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		定			点	6	1	1	1	ı	1	1	1

注)表中の報告数は7月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 25 週 (2022.6.20~6.26)

手 伝 突

流

急

流口

細無

マクイ

小児科定点

水

咽A

感

R 咽

		ンフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	Sウイルス感染症	頭結膜熱	「頭炎 群溶血性レンサ球菌	染性胃腸炎	痘	足口病	染性紅斑	発性発しん	ルパンギー ナ	行性耳下腺炎	性出血性結膜炎	行性角結膜炎	タウイルス胃腸炎	菌性髄膜炎	菌性髄膜炎	イコプラズマ肺炎	ラミジア肺炎	ンフルエンザ (入院)		
患	者報告数					_	M)		7
	四国中央				1	3	0	28	1			•		1	-	-							四国中央	
保	西 条 治	1			5	1	2	52 13	6			3 5				2							西 条 今 治	
健	松山市				8	11	1	107			1	7		1			_	-		_	-	_	松山市	-
所	中予				5	1	1	18			'	2		'			-	-	-	-	-	-	中多	
別					1		'	16		1		1				1							八幡浜	-
	宇和島						1	11				2		1									宇和島	
-	愛媛県	1			24	16	5	245	7	1	1	20		3		3							愛媛県	1
週					37	12	15	244	7			29				9							1週前	1
超移	2週前				25	13	17	248	2	1		24	1	4		8							2週前	
	3週前				3	24	10	248	3	3		25	1	2									3週前	
	0-5ヶ月				3			2				•											0	
	6-11ヶ月 1				1 8	8	1	7 43	6	1		3 12		1									1-4 5-9	
	2				2	3		31	1			2											10-14	
	3				6	2		25				2											15-19	
	4				1 3	1	1	16				4											20-24 25-29 無	<u>:</u>
年	5 6				3	1	1	22 13				1		1									25-29	i
	7					-	1	9			1			·									35-39	\
歯	8							9															40-44 幹	5 2
	9 10-14						1	11 36						1									45-49 完 50-54 点	2
	15-19						,	4						ı									55-59 疾	Ę
別	20-29 ⁵⁾							17								1							60-64 💍	į
	30-39															4							65-69	
	40-49 50-59	1														1							70-	
	60-69															'								
	70-79 ⁶⁾																							
	80-																							J
<u>7</u>	≧点当たり	報告数	女																					_
	四国中央		-	-	.3	1.0		9.3	.3					.3	-	-							四国中央	
保		.1	-	-	.7		.3	8.7	1.0			.5											西 条	
健			-	-	1.0			2.6				1.0				2.0							今 治	1
所	松山市		-	-	.7	1.0		9.7			.1	.6		.1			-	-	-	-	-	-	松山市	
	中多		-	-	1.3	.3	.3	4.5				.5											中多	4

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

インフルエンザ定点

1

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

1.0

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

.3

.6 .4

- 4) オウム病を除く. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

.3

.5

.5

.3

(参考) 保健所別定点数

.0

別八幡浜

愛 媛 県

宇和島

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	汎	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		汎	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		;	科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

.3

.0 .0

4.0

2.8

.3

.1 6.6

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

注)表中の報告数は6月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2022年 第25、26週 (2022.6.20~7.3)

		類 型	二類		三類原	蒸染症											四	類感染	た症																			五類原	感染	<u> </u>										\top	新型 インフル等
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢(()) 脱氧 医多须	腸チフス	(5) パラチフス	(1) E 型肝炎	肝 炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	8) (1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0) (1 ⁻ / ₁		ル	(1 (SFTS)	(20チクングニア熱) (21) (21) (21) (21) (21) (21) (21) (21	(22)デング熱	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	(29) Bウイルス病	ブルセラ症	35) (35)	(36) (マ ラ リ ア	38) (うちょう	42) ((() () () () () () () () (レプト	アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く)) ウイルス性肝炎	(染症3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感	际	(5) 急性脳炎	リプトスポリジウム	١.	(8) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	11) 侵襲性インフルエンザ菌感染症(12) 侵襲性髄膜炎菌感染症	性肺炎球	14) 水痘(入院例)	(15) 先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(17)播種性クリプトコックス症		(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	[21] (2 百日咳 /	22) (虱し ん	麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター 感染症	(1) 新型コロナウイルス感染症
	霻	媛 県	6																	2																1							8							+	2976
第		四国中央																																																	189
25		西 条	1																																																393
26	保	今 治	2																	1																							1								342
週	健	松山市	1																	1																1							3								1240
26 週報告	保健所別	中予																																									2								255
数		八幡浜	1																																								1								335
		宇和島	1																																								1								222
		26週	1																																								3							T	1858
週	靈	25週	5																	2																1							5								1118
週 推 移	愛媛	24週	1																													1									1		3								852
		23週	1																											1	2																				1008
	愛	媛 県	61			3								Ì	İ	1				6		i		İ	1		15	İ		1	8	1	j			5	2			5	3	j	59	3	1		2	İ		<u> </u>	38778
2		四国中央	6																					Ť														T	T				2								1783
0		西 条	14																								1									1					1		6								5102
2	保	今 治	8																	1							2	İ													1		10								4154
2 2 年累積	健所別	松山市	10			1														2					1		7	İ			7	1				3				4			29		1		2			_	19990
累	別	中 予																		1										1							2				1		4	1							3235
数		八幡浜	14			1										1											4	İ								1				1			3	1							2432
		宇和島	9			1														2							1				1												5	1							2082

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(7.6集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

^{・2021}年2月13日より「新型コロナウイルス感染症」が新型インフルエンザ等感染症に変更されました。

全国 定点把握感染症 2022年 第24、25週 (2022.6.13~6.26)

(定点当たり報告数)

														,		,		当たり		X)
								小児科	非定点					眼科	定点		基	幹定。	点	
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	南咽頭炎 の群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	イーポイプポーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	空	愛媛 県		1.0	.3	.4	6.6	.2			.8				1.1					
	近	香川県			.6	.1	6.3	0.	.1		.5	0.	.0		.2					
	. —	徳島県			.6	.1	4.0	.1			.4									
	県	高知県		.0	.8	.5	3.1	.1	.1		.3	.0	.0		.3	.1			.1	
24	4	≜ 国	.0	.4	.4	.4	5.7	.1	.4	.0	.4	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	4	上海 道		.4	.5	.6	3.7	.2	.1	.0	.2	.0	.0		.0				.1	
週	身	₹ 北	.0	.1	.4	.4	4.4	.1	.1	.0	.4	.0	.0		.2		.0		.0	
	厚	東	.0	.3	.3	.2	6.5	.1	.5	.0	.4	.1	.0	.1	.2		.0	.0		
	甲	信越北陸		.1	.5	.4	6.1	.1	.6	.0	.4	.2	.0		.1				.0	
	身	更 海		1.2	.3	.3	4.9	.1	.1	.0	.3	.0	.0		.1			.1		
	Ų	í 畿		.6	.6	.4	5.9	.1	.1	.0	.3	.0	.0		.2		.0	.0		
	4	国四国	.0	.4	.5	.5	5.1	.1	.3	.0	.5	.1	.0		.4	.0		.0	.0	
	t	1州沖縄		.3	.5	.6	6.3	.1	.9	.0	.5	.1	.0		.1		.0	.0		

(6.22集計)

	愛	愛媛 県	.0	.6	.4	.1	6.6	.2	.0	.0	.5		.1		.4					
	近	香川県			.8	.3	7.0	.1	.0		.4									
		徳島県			.7	.0	4.1				.4						.1			
	県	高 知 県			.4	.3	2.4	.0	.1		.5	.1			.3					
25	£	≧ 国	.0	.6	.4	.3	5.3	.1	.6	.0	.4	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	킈	と海 道		.6	.5	.8	3.9	.1	.2	.0	.2	.1	0.		.1					
週	東	₹ 北	.0	.1	.4	.3	3.5	.0	.2	.0	.4	.0	.0		.2				.1	
	関	東		.4	.3	.2	5.8	.1	.9	.0	.4	.2	.0	.0	.3	.0	.0	.0		
	甲	信越北陸		.1	.5	.3	5.9	.1	1.1		.5	.3	.0		.0		.0	.0	.0	
	東	海		1.5	.3	.3	4.6	.1	.2	.0	.3	.1	.0		.1		.0	.1		
	近	並	.0	.9	.6	.3	5.4	.1	.2	.0	.3	.1	.0		.2				.0	
	4	国四国	.0	.4	.4	.3	5.3	.1	.4	.0	.4	.1	.0		.1		.0			
	ナ	ι州沖縄	.0	.4	.5	.6	5.9	.1	1.1	.0	.6	.1	.1	.0	.2		.0	.1	.0	

(6.29集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除(...

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除(. 4) オウム病を除(.

全国 全数把握感染症 2022年 第24、25週 (2022.6.13~6.26)

		類	1 型	二類		三類感染	注症	Ī									四類	感染	症								Т										五	類感染	2									\neg
\vdash			病名					(5)	(1)	(3)	(4)	(6)	(8)	(10) (1	1) (14)	(15)	(00)	a 1 \ 1		26) (27) (3	1) (35) (36)	(38)	(41)	(42)	13) ((1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9) (10) (11	1) (12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(20) (21) (22	2) (23)	(24)
			V. 2 I	(2) 結核	ハコレラ	2) 田商生长柯(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(E型肝炎	A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6)オウム病	回帰熱	Q Q 熱 病	(1) (14) (15) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	シリ	チクングニ	21つつが虫病	22) (2デング熱	26) (27) (3 7) (1) (35ボツリヌス症	アマラリア) (38) ライム病			レーデ プト	アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く))ウイルス性肝炎	感染症	、(急性灰白髄炎を除く)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	(クロイツフェルト・ヤコブ病	(劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(後天性免疫不全症候群	ジアルジア症(侵襲性インフルエンザ菌感染症)	髄膜炎菌感染症	() 侵襲性肺炎球菌感染症	、水痘(入院例)	、先天性風しん症候群	()梅毒	:播種性クリプトコックス症	破傷風	(2)バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)百日咳) (22 風しん	, (二字) し し ん	(24)薬剤耐性アシネトバクター 感染症
		全	国	542		1 161		1	16	6	1					8	1	4	1	28			2	2 1	1	100	1	11	9	52	2	12	2	7	20	31	1	4	29	10		303	4		4 1	9	1	
			媛県	6																2											1									1		5						
١	囯		川県	3		4														_						1				1												4			1		_	
第 24		徳高	島県知県	3		2														1						1																4					+	
			海道	12		6			2		1									-				1		1				3									2			12				1	+	\dashv
25 週報告数		東	北	31		6			_									3						•		11		1	1	4					3	4			4			10				1		
報	ブ	関	東	209		1 67			11	3										1			1			29	1	6	2	20		9		2	8	13		2	15	5		117	1			6	1	
告		甲信	越北陸	24		8																				14			1	4					1							9				2		
数		東	海	71		11		1		2						2	1		1	5						15		1		8		1			2	4		1	1	1		29				1		
	別	近	畿	76		27			1	1						1		1		4			1			16		1	3	5				1	5	6		1	4	2		64	2			4	\perp	
			国四国	53		14			1							3				9						10			2	5	1	_		1						1		32			3	4		_
⊨			州沖縄	66		22		_	1	_						2		4	4	9		+		1		4	+	2		3		2	_=		-	4	1	^	3	1		30						_
调	_		25週	268		1 80		1	8		1					5	1	1	1	11			_	1		48	_	6	3	29	0	5				17		3	18			136	1			8	1	_
担推移	全国		24週 23週	274 237		81 62			8 11							3 5		3		17 8			1			52 46	1	5 8	6 2	23 21	2	7 6		6		14 7		1	11 16	6 4		167 159	2	4	4 1	1 4	+	_
移	I		22週	234		1 61			7	-						5		4	1	9			'			41	1	9	1	32		7		2		8		2	27	3		159	2	2		5	+	
F	H	 全	国	6999	-	13 840	8	3	223		14	4	6			60	1	_	14 1		1	-	1 9	3	1 7	774	3 2	J		762	11	142			357 4				_	_		5283			72 26	-	3 1	3
			媛県	60		3	J	Ĭ								1	_	<u> </u>	• •	6	_	+	1	_	- ' '	15	7/2		1	8	1	1 12		0,	4	2	.0 0		5		_	55		1	_	2	-	\dashv
			川県	53		11		ı	1							1				2			† ·			4	1	1	2	10		1		1		1		1	7	-		40	2			1	+	1
2	国		島県	54		1 10				1						1		1		4						7		1		3					1	2		1	2	1		28	1	1	5	7	11	
0		高	知 県	36					1							1				2						3		2	1					1	3	1		2	2	3		23	1	1		1		
2			海 道	222		69			23		12		6											3		20		7	4	36		2				12	_	9	28			188	3		1			
2年累積	_ l	東	北	354		59			8									23	1							59	_	8	6	73		1		2		15		4	42	10		173			2 3		\perp	
累	フロ	関	東	2519		2 314	3	1	160		2							18	5	5		- '			2	233		105		219	2	56				191	6 2		185	56		2325			10 5		2	2
植数	リック		越北陸	375		50	2	_	11			1				0	4	8	2	10		-	1		4 4	85	_	11	5	55	1	8		6		9	_	6	37	6	_	136	5	1	2 2		+	
^^		東近	海畿	934 1060		5 61 5 105	2		2 8							9	1	2		10 16			1			104 115		21 45	4 17	97 119	1	22 10		10 13		50 70	2 1		86 111	23 22		490 969	10 9		13 26 3	9	1	
	別		載 国四国	613		1 67	1		6			2				16		11	3	55	1		3			95	_	16	11	77	2			12		18	_	7 I	46	16		472	-	6	8 8	_	+ 1	1
			州沖縄	922		115	1		5							31		26	+	30	- 1		3	,		63		27	11	86	3	28		9		67	1 1	_	85	13	_	530	8	_	11 2	_	1	
Щ	ш		明での参		+ LI-		±⊥□।									31		۷۷		JU		_	1	1		UU	-11	۷1	11	00	3	20		J	LL	υı	1] 1	υ I	00	I I J		550	U	1.1	11 2	J	(C 20#	

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。